



2020.4.1 No.200 4・5月号

くらしの情報とやま



トピックス

P2 新型コロナウイルス感染症対策にあたり、消費者の皆様にご注意いただきたいこと

発行／富山県生活環境文化部県民生活課・富山県消費生活センター http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1711/index.html

「荷物を届けたが不在だったので連絡してほしい」とSMSが届き、URLの記載がありました。不安だ…。

相

談

スマホに宅配事業者から「荷物を届けたが不在だったので連絡してほしい」などと書かれたSMS(ショートメッセージサービス)が届きました。画面には、電話番号や配送状況確認のURLも記載されているのですが、今後、どのように対処すべきでしょうか…。(40代 女性)

回

答

佐川急便、ヤマト運輸、日本郵便などの実在する宅配事業者をかたり、「荷物を届けたが不在だったので連絡してほしい」などといったSMSが届いたという相談が多く寄せられています。

メールには配送確認のURLや確認ボタンが記載されており、タップすると偽の公式サイトに誘導して不審なアプリをインストールさせられ、宅配事業者名の偽ショートメールが自身の端末から多数送信されてしまったり、コンピューターウイルスに感染して個人情報を抜き取られ不正使用されるなどの被害につながります。

- ・相談者には、業者に連絡をとらないこと、URLをタップしないことを助言しました。
- ・URLをタップして、不審なアプリやプログラムのインストール画面などが表示された場合は、直ちに画面を閉じてください。
- ・万一、アプリ等をインストールしてしまった場合は、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)の情報をもとに、スマートフォンの初期化やパスワード等の変更を行ってください。



不安に思ったり、トラブルになった場合には、早めに最寄りの消費生活センターにお問い合わせください。
(消費者ホットライン「188 (いやや)」へ)

注意喚起！

電子レンジで発生する事故に注意！

～取扱説明書をよく読んで正しく使いましょう～

家電量販店などでは4月から新生活を迎える方々に向け、電子レンジ、冷蔵庫、洗濯機、掃除機及び炊飯器がひとまとめでなった新生活用セットが販売されていますが、特に電子レンジの事故は使用者の誤使用や不注意による事故が他の製品よりも多く発生しています。

電子レンジは、汚れを放置したり、庫内に入れた物を加熱し過ぎたりすると、発火などの事故に至ります。取扱説明書に記載されている使用上の注意点をきちんと把握し、こまめに掃除するなどして、事故を未然に防ぎましょう。

■事故事例

- 電子レンジの庫内に食品かすなどの汚れが付着した状態で使用したため、食品かすが加熱され、炭化してスパークが発生し、出火した。
- ゆで卵を加熱した際、加熱されたゆで卵が破裂し、衝撃で庫内のガラスプレートが破損した。

■注意するポイント

- 庫内の汚れが発火の原因となるので、庫内をこまめに掃除する。
- 取扱説明書や食品に記載されている加熱時間を確認し、これを守る。
- 温める前に電子レンジに使用することが可能な食品や容器かを確認する。
- 加熱する食品によっては、取り出した際の振動などで突然沸騰する事象が発生するため、加熱前によくかき混ぜ、加熱時間を短くして少しずつ加熱する。

■庫内で発火した場合の対処

- ドアを開けると火が大きくなるので、電源プラグを抜き、火が消えるまでドアを開けない。
- ドアのガラスは高温になっているので、水をかけない。急激にガラスの温度が下がることでガラスが割れる場合がある。

詳しくは、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)のホームページをご覧ください。

<https://www.nite.go.jp/data/000107022.pdf>

